



【今週の暗唱聖句】 忠実な人は多くの祝福を得る。箴言28:20

●この箴言の文脈は次の通りである

18節 潔白な生活をする者は救われ
曲がった生活をする者は墓穴に陥る。

19節 自分の畑を耕す者は食料に飽き足り、
むなしいものを追い求める者は貧しさに飽きる。

20節 忠実な人は多くの祝福を得る。
しかし富を得ようとあせる者は罰を免れない。

●三節とも同じ思想を言葉を変えて
表現していることに気づかれるであ
ろう。潔白、自己責任、忠実さは全

て大切な価値であることは誰もが認
める。しかし聖書が単なる「道徳」
に終わらないのは、そこに全てを見
ておられる神がおられ、人の行動に
対して神が確実に報いをなさるとい
う次元が加わるからである。人は神
を意識し、恐れつつも愛して生きる
時、人が見ていようといまいと、ま
わりの人間に影響されずに正しく行
動できるようになるのである。■

【ノアの洪水の史実性の考察2 / 人の寿命】

●創世記 6:3 そこで、主は「わたしの霊は、永久には人のうちにとどまら
ないであろう。それは人が肉にすぎないからだ。それで人の齡は、百二十年
にしよう。」と仰せられた。／●創世記は宇宙や地球の誕生に関して驚くよ
うなことばかりだが、人の寿命もそのうちの一つである。洪水前の人々は聖
書によると数名を除き軒並み九百歳以上である。ただし見落としてはいけな
いのは全員「死んだ」ことを聖書が強調していることである。●神の裁きは

さらに続き、上記の言葉が語られた。洪水前夜、人類はさらに墮落し、地は
暴虐で満ちたため、当時の人々は洪水で滅ぼされた。ノアは義人とされては
いるが人類の悪の問題は片づいておらず、悪は新しい世にも持ち越された。
裁きとして実際に寿命が縮まっていくのは「義人ノア」の子孫たちである。

●ところで人の寿命はすぐに120になったのではない。ノアが最後の九百
歳台となり950で死に、その後創世記11章によるとノアの息子セム以降一代
ごとに600, 438, 433, 464, 239, 239, 230, 148, 205と順次下がっていつ
た。さらに175(アブラハム), 180(イサク), 147(ヤコブ), 110(ヨセフ)と続
く。試しにグラフ化してみると、洪水以後急激に下がり、その後、徐々に
120に収束していく。極めて科学的な減少のしかたである。●いちばん良い
説明は洪水前後で地球環境が不可逆的に大きく変化し、大気状態が変わった
と考えることである。洪水以降初めて虹が現れたことはその証拠かも知れず
有害な宇宙線からの防御壁である大気の機能が大幅に低下したことが寿命短
縮の直接の原因かも知れない。地球の冷却化も起きたのであろう。神は洪水
以降肉食を許可されたが、今でも植物を栽培できない寒い地域では肉食に頼
るしかない。さらに時代が下ると近親婚を禁止するようになるが洪水以降、
遺伝病が深刻化したことが契機になったと考えられる。■

【先週のMESSAGEより】

神様に従ったノア 創世記6～7章

●運命の日／世の中には後世に伝えられていく運命の日が沢山あるが、ノアの洪水は2月17日に始まった。●神はご覧になる方／地は暴虐に満ち、神はそれをつぶさにご覧になられ心を痛められた。神は今の時代の今日この瞬間、苦しんでいる人々を一人残らずご存知でいらっしやり心を痛めておられることも覚えてたい。●神は裁きをなさる方／神はその義のゆえに確実に裁きをなさる方。罪に対する裁きは死であり、人は必ず死ななければならぬが、神は人に生きる時間を与え、悔い改めの機会を下さる。●義を宣べ伝えたノア／新約聖書によるとノアは義を述べ伝えたとあるが、ノアの親族たちでさえ耳を傾けず、他に聞くものたちは誰もいなかったようである。●箱舟の扉は神ご自身が閉じられた／箱舟の扉を閉めることは裁きを意味した。ノアはとても自分で扉を閉めることはできなかったのであろう。扉は神ご自身が閉じられた。●神は今も「神と共に歩む人」を求めておられ、その人を救われると約束される／人が神に心を向け、十字架に信頼を置くなら、神は喜んでその人を救い、聖霊をその人のうちに住ませ、ノアが歩んだ正しく全き道を歩めるよう助けてくださる。またノアに示されたように裁きの日への備えをするよう教えて下さるのである。■

【通読を単なる通読にしないために／みことばを祈りに変える】

●その日の聖書箇所を読むだけで、デボーションをした！と自己満足に陥っていないでしょうか。ガソリンが酸素と混じってこそ爆発できるのと同様、みことばは祈りと混ざってこそ、力を発揮するのです。ですから日ごろから読んだ聖書箇所を祈る訓練を積みましょう。

●例【原文】ノアは正しい人であってその時代にあっても、全き人であった。ノアは神と共に歩んだ。

【祈り】イエス様により私を義（正しい）と認めて下さり感謝します。誘惑が多く不信仰な今の環境の中でも全き歩みができるよう助けてください。私はあなたと共に歩みます。

【今週の英語】

Justice is God giving us what we deserve.
Mercy is God not giving us what we deserve.
Grace is God giving us what we don't deserve.

裁きは私たちが当然受けるべきものを神が与えること。

憐れみは私たちが当然受けるべきものを神が差し控えること。

恵は私たちが受ける資格がないものを神がくださること。■

